

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時 平成25年6月14日（金）
10：45～12：25

場 所 出雲市立灘分小学校 図工室

対 象 6年生児童（44名）

指導者 灘分小教員

島根県教育庁埋蔵文化財調査センター職員

出雲弥生の森博物館職員

1 主 題 「ふるさと島根や出雲の古代の歴史にふれよう」

2 ねらい

○地域の歴史や遺跡を知ることを通して、古代出雲や身近な地域の文化財や歴史学習への興味・関心を高めるとともに、ふるさと島根や出雲に対する誇りや愛情をもつ。

○土笛作りの体験を通して、古代の人々の技術や造形、生活について考える。

3 展 開

時間	主な学習活動	指導者の支援及び留意点	準備物等
10:45	1 学習活動の見直しをもつ。 ・GT及び埋文Cの紹介を聞く。 ・弥生時代の学習を振り返り、本時の学習の流れをつかむ。	・学習の流れを明確につかむために流れを掲示する。(灘分小)	
10:50	2 遺跡・遺物について学ぶ ・遺跡や遺物についての話を聞く ・学校周辺の遺跡について学ぶ。	・遺跡や遺物の資料を提供する。(GT) ・学校周辺の遺跡について紹介する。(GT)	・PC ・スクリーン ・プロジェクター ・資料 ・出土品
11:20	(休憩・移動・準備)		
11:30	3 土笛りをする。 ・土笛の作り方の説明を聞く ・土笛を製作する。 ・片つける。	・土笛の作り方について説明するとともに古代の人々の生活の様子などが考えられるようにする。(GT) ・古代の人々の知恵や技能、願いなどを取り入れた作品を肯定的に評価して紹介し、思いや理解を深める。	・粘土 ・粘土板 ・粘土へら ・竹串 ・水入れ ・ストロー ・乾燥用台 ・雑巾
12:15			
12:15	4 学習をふり振り返り、感想を発表する。	・「わかったこと」「よかったこと」「楽しかったこと」など、項目に分けて発問し、発表しやすくする。	・アンケート
12:25			

4 準備物

学校…雑巾、作品乾燥用台、プロジェクター、スクリーン、PC、遺物を置く台

児童…筆記用具、タオル、水入れ（班に1）、

埋文…遺跡関係資料、遺物、粘土、粘土板、ストロー、粘土へら、アンケート